

# JAPAN WEEK

Manchester



## 第50回 ジャパンウィーク® 2025年 英国・マンチェスター 2025年9月3日 (水)～9月9日 (火) 事業報告書



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けています。  
<https://www.jka-cycle.jp/>



## ご挨拶

第50回記念ジャパンウィークはイギリスの新旧の歴史が織りなす緑豊かな都市、マンチェスターにて開催を致しました。

延べ6日間で4万人を超えるマンチェスター市民の方々にご来場を頂きまして、50回記念パーティーをはじめ、欧州日本文化観光交流宣言等様々なプログラムを実施しまして、お陰様で2000年以降では3番目となる集客数となりました。

日本伝統芸能、文化の紹介を通じて多くのマンチェスター市民の皆様と草の根レベルの文化交流が出来ました事は非常に感慨深いものがあり、改めてマンチェスター市における日本文化への関心の高さを実感致しました。

また1986年に第1回ジャパンウィークをイタリア・フィレンツェで開催してから50回のジャパンウィークを無事に終えることが出来ました、これまでご参加頂きました一人一人の国際交流への思いが形となって成果として表れました成果であり、改めて感謝を申し上げます。

最後になりますが、50回記念ジャパンウィーク開催にあたり多大なご支援・ご協力を頂きました両国実行委員会の皆様、マンチェスター市職員の皆様、在英国日本国大使館様、そして運営を支えて頂きました多くのボランティアの皆様に対し重ねて厚く御礼を申し上げますと共に、第50回ジャパンウィークが益々今後の両国間の国際交流、相互理解促進の一助となれば幸いです。

## イベント概要

開催地	英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）・マンチェスター市
開催期間	2025年9月3日（水）～9月9日（火）7日間
開催規模	参加者490人 来場者数 40,320人（7日間合計）
出展団体合計	62団体（舞台公演:18団体/展示:18団体/茶道:3団体/自治体:19団体/見学:4団体）
主催	公益財団法人 国際親善協会
開催国側主催	英国・マンチェスター市
後援	在英国日本国大使館、マンチェスター市市議会、グレーターマンチェスター合同行政機構、英国政府観光庁、国土交通省、農林水産省、文部科学省、日本政府観光局（JNTO）、独立行政法人国際交流基金、日本貿易振興機構（JETRO）、一般財団法人自治体国際化協会、一般財団法人地域伝統芸能活用センター、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会、東日本旅客鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、九州旅客鉄道株式会社、北海道旅客鉄道株式会社、四国旅客鉄道株式会社
助成	公益財団法人双日国際交流財団、公益財団法人ALSOKありがとう運動財団、公益財団法人JKA
協賛	日本航空株式会社、損害保険ジャパン株式会社、株式会社みずほ銀行、株式会社日本旅行、株式会社ミキ・ツーリスト、株式会社ブランドゥ・ジャパン

参加団体一覧

北海道	白糠町 北海道観光機構 日本旅行協定旅館ホテル連盟 北海道支部連合会	岐阜県	養老鉄道株式会社 日本旅行協定旅館ホテル連盟 中部支部連合会
宮城県	宮城県石巻市 武道ソーリズム 日本旅行協定旅館ホテル連盟 東北支部連合会	愛知県	三ヶ根宣伝社 愛知淑徳大学ウィンドオーケストラ 名西文化服装学院 龍体フトマニ書の会 一桜SAKURA— kimono art studio 煎茶道 黄檗売茶流 尾張藩連携事業推進協議会事務局
茨城県	情熱の火星人マーズ	三重県	伊勢型紙彫型画会 大杉華桜
群馬県	齋藤よう子バレエ・スタジオ・紫の会 日本旅行協定旅館ホテル連盟 関東支部連合会	滋賀県	滋賀・びわ湖 日本旅行協定旅館ホテル連盟 関西支部連合会
埼玉県	祥華算命	大阪府	踏匠嬢 ゆたかないろ (Yutaka na iro) 彩り 大阪市 JR西日本
東京都	全日本婚礼美容家協会 剣伎衆 かむみ 小林 未郁 瞑想舞 歌舞伎文字 勸亭流 川田真壽 プリソな系 株式会社ARTERA 合同会社ゼビュロス 株式会社リフト 池依 依依 Chanoyu Crossing Cultures JR西日本 瑞風ユニット 能楽協会 日本旅行協定旅館ホテル連盟 本部 日本旅行 万博推進室	兵庫県	HUB TON TON
神奈川県	Earth Rainbow 森のCLUB日本舞踊 無駄団 SHUHALLY	島根県	さだ須佐太鼓
富山県	総合カレッジSEO 松本音楽スクール	山口県	日本旅行協定旅館ホテル連盟 中国支部連合会
福井県	福井おむすび同好会 日本旅行協定旅館ホテル連盟 北陸支部連合会	香川県	JR四国 日本旅行協定旅館ホテル連盟 四国支部連合会
長野県	結音の会 P&M 日本旅行協定旅館ホテル連盟 長野支部連合会	福岡県	日本舞踊 裕志朗の会 グランチア&キューティーズ 九州観光機構 福岡県観光連盟
		長崎県	五島市役所 日本旅行協定旅館ホテル連盟 九州支部連合会
		宮崎県	ひなたあん 石井琴月
		沖縄県	沖縄県 日本旅行協定旅館ホテル連盟 沖縄支部連合会
		ロンドン	日本航空株式会社 日本政府観光局ロンドン事務所
		ドイツ	抹茶と着物の会

合計69団体

実行委員会

日本側	
実行委員長	鶴保庸介 参議院議員/公益財団法人 国際親善協会 会長
名誉顧問	鈴木 浩 在英日大使館 特命全權大使
委員	西澤敬二 損害保険ジャパン株式会社 顧問/公益財団法人 国際親善協会 理事
委員	坂井辰史 株式会社みずほフィナンシャルグループ 特別顧問/公益財団法人 国際親善協会 理事
委員	西原口香織 日本航空株式会社 執行役員/公益財団法人 国際親善協会 理事
委員	小谷野悦光 株式会社日本旅行 会長/公益財団法人 国際親善協会 理事
委員	大崎 洋 公益財団法人国際親善協会 クリエイティブディレクター 国際交流親善大使
委員	池依依依 公益財団法人国際親善協会 文化親善大使
委員	橋本俊哉 立教大学 教授/公益財団法人 国際親善協会 評議員
委員	高橋義雄 早稲田大学 教授/公益財団法人 国際親善協会 評議員
委員	中村伊知哉 iU (情報経営イノベーション専門職大学) 学長
事務局長	石崎浩之 公益財団法人 国際親善協会 常務理事

(順不同)

英国側	
実行委員長	Bev Craig (ベヴ・クレイグ) マンチェスター市議会議長
委員	Andy Burnham (アンディ・バーナム) グレーター・マンチェスター市長
委員	Lisa Nandy (リサ・ナンディ) 国会議員、文化大臣
委員	Carmine Grimshaw (カーミン・グリムショー) マンチェスター市長
委員	Garry Bridges (ギャリー・ブリッジス) マンチェスター市議会副議長
委員	Jo Ahmed (ジョー・アーメド) 在マンチェスター名誉領事
委員	Sharon Hodgson (シャロン・ホジソン) 対日貿易担当特命大使
委員	Greg Clark (グレッグ・クラーク) 英日議員連盟 議長
委員	Mark Hendrick (マーク・ヘンドリック) Japan APPG議長
委員	Phillip Brickell (フィリップ・ブリッケル) グレートブリテン議会議員
委員	Tom Stannard (トム・スタナード) マンチェスター市議会 最高経営責任者
委員	Duncan Ivison (ダンカン・アイヴィソン) マンチェスター大学 学長兼副学長
委員	Malcolm Press (マルコム・プレス) マンチェスター・メトロポリタン大学副学長
委員	Jennifer Watling (ジェニファー・ワトリング) マンチェスター メトロポリタン大学 国際担当副学長
委員	Stephen Flint (ステファン・フリント) マンチェスター大学 国際担当副学長

## 1. ジャパンウィーク運営組織について

第50回記念ジャパンウィーク英国・マンチェスターは日本・英国両国に各々実行委員会を組織し、日本側は鶴保庸介公益財団法人国際親善協会会長が実行委員長を務め、英国側はベブ・クレイグ・マンチェスター市議会議長を実行委員長とし、両国事務局互いの協力のもと開催会場の選定やPR活動・関連イベントなどを協議して参りました。開催会場については各プログラムの主旨をマンチェスター市に理解いただき、市内中心部に各イベント会場を用意いたしました。

1年以上にわたる日々の情報交換、都合5回の現地での打ち合わせ等長期の折衝を経て開催準備を進めて参り計画とおり開催を迎える事が出来ました。また、今回の開催が3回目となる観光物産商談会についても、在英日本国大使館や日本政府観光局のご協力で無事にロンドンで開催することが出来ました。

日本側では参加団体との参加プログラムに関しての打合せ、荷物の輸送方法、公式行事や訪問交流先の調整など数多くの業務をこなして参りました。また、マンチェスター市側では各参加団体が日本と同様に公演・展示が出来るように多くのボランティアの募集や各種許可の承認、取得にご尽力をいただきました。

## 2. 公式行事と各プログラム

2025年の「Manchester Japan Year」のメインイベントとして第50回記念ジャパンウィークが開催された。公式行事は9月5日10:30よりマンチェスター市を代表するマンチェスター大聖堂でウェルカムレセプションを開催した。その後、市内中心部にあるFirst Street Squareにて特設ステージを設営して15:00よりオープニングフェスティバルを開催した。また、この日の夕方18:30からマンチェスター市が日本の参加者を歓迎する50回記念カクテルパーティーをミッドランドホテルにて開催した。

各プログラムについては商談会が9月3日にロンドン・ホリデイインロンドンケンジントンハイストリート、展示が4日から8日までアビバスタジオと中央図書館の2会場、茶道実演が5日から7日までマンチェスター博物館、舞台公演が4日と6日から9日までホームマンチェスターにてそれぞれ開催した。訪問交流プログラムについては、8日8団体、9日に2団体が参加し、各団体ともに心のこもった草の根交流となった。また、6日にJapan Food Marketや7日に日本とマンチェスターの交流を記念して出来た劇「Bloom」の公演がマンチェスター市で開催された。

## 3. 在英日本国大使館とボランティアのご尽力

今回のジャパンウィークが成功裏に終了する事が出来たのはひとえにマンチェスター市及び関係各所との調整にご尽力を頂きました鈴木在英日本国大使館特命全権大使とジョー・アーメド在マンチェスター名誉領事をはじめとした大使館の皆様のご協力による賜物であります。

また、今回もマンチェスター市在住の日本人の皆様、日本語学習者や日本文化に興味のある皆様等延べ300人以上の方々にボランティアとして参加いただき、朝早くから夜遅くまで各会場にて運営スタッフの一員として協力いただきました。ボランティアからもイベント後に「すごく楽しませて頂きボランティアとして参加できて本当に良かった」とのお言葉もいただきました。ボランティアの皆様の協力無くして、ジャパンウィークは実現できなかったと言っても過言ではありません。





#### 4. スタッフおよびご協力をいただいた方々

英国でのジャパンウィーク開催が決定してからイベントが終了するまで、以下の方々に実務上のきめこまやかな打ち合わせと準備で大変ご協力いただき、今回のジャパンウィークの成功へと導いていただきました。

マンチェスター市

Lisa Turner  
Hannah Andrew

コーディネーター

Rachel Mc Crystal  
吉武理恵  
Yumiko Kimura



#### 5. 広報・告知について

##### 1. メディアでのプロモーション

- ①特設ページを作成してジャパンウィークをPR。32,000ページビュー
- ②Facebook、Instagram、TikTok、XによるジャパンウィークPR。424,400インプレッション数 85,900ビュー
- ③マンチェスター市による3回のプレスリリース。Manchester Magazine, Manchester Evening News等で取り上げられた
- ④8月1日から7日までオンライン広告を実施。インプレッション数 147,000

##### 2. 開催期間中のメディア掲載

開催期間中に各種メディアでジャパンウィークが連日取り上げられた。

- ・ラジオBBC Radio Manchester
- ・Manchester Evening News, Manchester Magazine, Manchester Wire等各種インターネットニュースサイト

##### 3. マンチェスター市内でのプロモーション

- ・マンチェスター市内115カ所に8月25日から9月10日の間、ジャパンウィークのPR看板を掲出
- ・マンチェスター市内の電柱に8月25日から9月10日までの間ジャパンウィークのPRのぼりを掲出



# ジャパンウィーク50回記念セレモニー 欧州・日本文化・観光交流宣言 調印式

- 日時** 2025年9月4日 (木)  
調印式: 17:00~18:00、懇親会: 18:30~20:30
- 場所** 調印式: Manchester City Council Chamber Ante Room  
(マンチェスター市庁舎2F) 懇親会: Kaji
- 観客数** 日本側3名 欧州側15名 陪席、関係者32名 計50名
- 日本参加者** 鶴保庸介 参議院議員/公益財団法人 国際親善協会 会長  
小谷野悦光 株式会社日本旅行 会長/公益財団法人 国際親善協会 理事  
石崎浩之 公益財団法人 国際親善協会 常務理事
- マンチェスター参加者** David Houliston (デビッド・ハウリストン) マンチェスター市議会  
都市政策責任者  
Nick Brooks-Sykes (ニック・ブルックス・サイクス) マーケティング  
・マンチェスター 観光局長
- ハンブルグ参加者** Michael Otremba (ミハエル・オトレンバ) ハンブルグ市観光局 マ  
ネージングディレクター
- グラナダ参加者** Pedro López (ペドロ・ロペス) グラナダ市役所 観光局総局長  
Daniel Galán Fernández (ダニエル・ガラン・フェルナンデス) グ  
ラナダ市役所 観光局部長
- セビリア参加者** Antonio Castaño (アントニオ・カスターニョ) セビリア市観光局  
ゼネラルマネージャー  
Saray Pineda (サライ・ピネダ) セビリア市観光局 経営支援コーディ  
ネーター  
Paula López (パウラ・ロペス) セビリア市観光局 広報・宣伝担当部長
- コルマル参加者** Virginie Fermaud (ヴィルジニ・フェルモー) アルザス日本研究セ  
ンター ディレクター
- ワルシャワ参加者** Pawel Moras (パウエル・モラス) ワルシャワ観光局 観光局局长
- パレルモ参加者** Alessandro Anello (アレッサンドロ・アネッロ) パレルモ市 (観光・  
スポーツ・スポーツ施設) 市議会議員  
Maria Carolina Castelluci (マリア・カロリーナ・カステルーチ)  
Sicilian Tourist Service srl (STS) 代表取締役社長  
Guerico Caterina (グエリコ・カテリーナ) パレルモ市 (観光・スポ  
ーツ・スポーツ施設) 局長  
Antonino Uccello (アントニーノ・ウチェッロ) 同行者  
Sawako Iwata (イワタ サワコ) IFFコーディネーター

今回で50回を迎えるジャパンウィークの50回を記念したセレモニーを実施した。目的はこれまでの開催都市と今後の文化、観光の相互交流をより活性化させるために国際親善協会が仲介するという宣言である。場所はマンチェスター市市議会のカンファレンスルームで数々の公式会談が行われた由緒ある会場をマンチェスター市にご提供頂き、過去実施のスペインのグラナダ市、セビリア市、ポーランドのワルシャワ市、フランスのコルマル市、ドイツのハンブルグ市の5都市と本年開催のマンチェスター市、次年度開催のパレルモ市のそれぞれ関係者のみを招待し行われた。机上には各国の国旗と日本の国旗、主催者の後ろにはバックボードを設置し、公式な調印式の雰囲気を出した。

冒頭には、第50回ジャパンウィーク@2025年英国・マンチェスター日本側実行委員会実行委員長 公益財団法人国際親善協会 鶴保会長とこれまで実施の各都市参加者を代表してマンチェスター市のHead of City Policy David Houliston氏のご挨拶、これまでの50回を振り返る記念ビデオの上映や、宣言書の読み上げと調印が厳かに行われた。各都市ともにジャパンウィークを通じて、日本との交流が盛んになった経緯もあり、今後も引き続き、相互に交流をしていくことを約束した。



# オープニングフェスティバル

**日時** 2025年9月5日 (金)

15:00~15:15 パフォーマンス

15:15~15:45 セレモニー

15:45~17:00 パフォーマンス

**場所** First Street Square

**観客数** 4,300名

**日本側** 鶴保庸介 参議院議員／公益財団法人 国際親善協会 会長

鈴木 浩 在英国日本国大使館 特命全権大使

西原口香織 日本航空株式会社 執行役員／公益財団法人 国際親善協会 理事

西澤敏二 損害保険ジャパン株式会社 顧問／公益財団法人 国際親善協会 理事

坂井辰史 株式会社みずほフィナンシャルグループ 特別顧問／公益財団法人 国際親善協会 理事

小谷野悦光 株式会社日本旅行 会長／公益財団法人 国際親善協会 理事

大崎 洋 公益財団法人国際親善協会 国際交流親善大使

池依依 公益財団法人国際親善協会 文化親善大使

橋本俊哉 立教大学 教授／公益財団法人 国際親善協会 評議員

高橋義雄 早稲田大学 教授／公益財団法人 国際親善協会 評議員

中村伊知哉 iU (情報経営イノベーション専門職大学) 学長

石崎浩之 公益財団法人 国際親善協会 常務理事

**英国側** Bev Craig (ベヴ・クレイグ) マンチェスター市議会議長

Andy Burnham (アンディ・バーナム) グレーター・マンチェスター市長

Jo Ahmed (ジョー・アーメド) 在マンチェスター名誉領事

Hideyuki Yokoyama (ヨコヤマ ヒデユキ) 大阪市長

Kotaro Sugimura (スギムラ コウタロウ) 大阪市議員

Chikara Tanaka (タナカ チカラ) 株式会社MIZKAN HOLDINGS欧州事業CEO

Mike Blyth (マイケル・ブライス) 在大阪英国総領事

Lucie Hinton (ルーシー・ヒントン) マンチェスター空港 航空事業開発責任者

John Rooney (ジョン・ルーニー) マンチェスター市議会 地域貢献担当ディレクター

Jon Wood (ジョン・ウッド) カルビーUK グループ・マネージング・ディレクター

Steven Smith (スティーブ・スミス) KAJI共同創業者兼シェフ・パトロン

John Hughes (ジョン・ヒューズ) Ask不動産 取締役社長

David Houlston (デビッド・ハウリントン) マンチェスター市議会 都市政策責任者

**参加者** ①三ヶ根宣伝社 ②OSK日本歌劇団 ③白糠町 ④踏匠嬢 ⑤能楽協会 ⑥小林 未都 ⑦Earth Rainbow ⑧剣伎衆 かむみ 8団体

記念すべき第50回ジャパンウィークのオープニングフェスティバルは、舞台公演会場のホーム前の広場「First Street Square」に設置された野外ステージにて開催された。

ステージ反対側には大型モニターを設置し、50回記念映像を上映するとともに、各パフォーマー紹介時には活動拠点の地域紹介映像も投影され、会場全体を盛り上げた。スタート前には、昨年に引き続き三ヶ根宣伝社による「ちんどん」演奏が行われ、開演前から満員の観客を大いに沸かせた。セレモニーでは、まず両国の代表がレッドカーペットを歩いて紹介され、日本側から鈴木大使、マンチェスター側からBev Craigがスピーチを行った。その後、開幕を祝う鏡開きが行われ、華やかに第50回の幕開けを告げた。続いて、参加団体によるステージパフォーマンスが始まった。トップバッターは、大阪・関西万博公式キャラクター「ミャクミャク」と共に登場した大阪市 (OSK日本歌劇団) で、100年以上の歴史を誇る歌劇文化を華やかに披露し、圧巻のパフォーマンスで観客を魅了した。これに続き白糠町によるアイヌ古式舞踏、踏匠嬢による神楽タップダンス。ユネスコ無形文化遺産第1回登録の観世氏による「能楽」、シンガーソングライター小林未都氏による歌唱、Earth Rainbowによるコンテンポラリーダンス。フィナーレは剣伎衆かむみ。迫力あふれるサムライパフォーマンスは圧倒的な存在感を放ち、会場は盛り上がり包まれた。



Fiona Finchett



Fiona Finchett



Fiona Finchett

# ウェルカムレセプション

**日時** 9月5日(金) 10:30~12:00

**会場** Manchester Cathedral (マンチェスター大聖堂)

**参加団体** 51団体(参加証書授与団体数) 参加者総数 計450名

**日本側者** 鶴保庸介 参議院議員/公益財団法人 国際親善協会 会長

鈴木 浩 在英日大使館 特命全権大使

西澤敬二 損害保険ジャパン株式会社 顧問/公益財団法人 国際親善協会 理事

坂井辰史 株式会社みずほフィナンシャルグループ 特別顧問/公益財団法人 国際親善協会 理事

西原口香織 日本航空株式会社 執行役員/公益財団法人 国際親善協会 理事

小谷野悦光 株式会社日本旅行 会長/公益財団法人 国際親善協会 理事

大崎 洋 公益財団法人国際親善協会 国際交流親善大使

池依依依 公益財団法人国際親善協会 文化親善大使

橋本俊哉 立教大学 教授/公益財団法人 国際親善協会 評議員

高橋義雄 早稲田大学 教授/公益財団法人 国際親善協会 評議員

中村伊知哉 iU (情報経営イノベーション専門職大学) 学長

石崎浩之 公益財団法人 国際親善協会 常務理事

**英国側者** Jo Ahmed (ジョー・アーメド) 在マンチェスター名誉領事

Kath Russell (キャス・ラッセル) ハレ管弦楽団 開発ディレクター

Lucie Hinton (ルーシー・ヒントン) マンチェスター空港 航空事業開発責任者

Anthony O'Connor (アンソニー・オコナー) マンチェスター大聖堂 募金・開発担当ディレクター

Carmine Grimshaw (カーミン・グリムショー) マンチェスター市長

Rebecca Wignall (レベッカ・ウィグナル) マンチェスター市議会文化政策主任担当官

John Rooney (ジョン・ルーニー) マンチェスター市議会 地域貢献担当ディレクター

Dave Moutrey (デブ・モートリー) マンチェスター市議会 文化局長

Peter Norris (ピーター・ノリス) マンチェスター市議会 戦略・経済政策担当責任者

Lisa Turner (リサ・ターナー) マンチェスター市議会 主任政策担当官

David Houliston (デビッド・ハウリントン) マンチェスター市議会 都市政策責任者

Rebecca Abrahams (レベッカ・アブラハムズ) Marketing Manchester マーケティングマネージャー

Kensuke Shigetomi (シゲトミ ケンスケ) Mizkan Euro Ltd. コミュニケーションマネージャー

Amer Gaffar (アメル・ガファー) マンチェスターメトロポリタン大学 産業戦略パートナーシップ担当ディレクター

**出演者** HALLÉ



13世紀に建設が始まったとされ、マンチェスターの歴史と宗教の象徴的存在で、ゴシック様式の荘厳な建築が最大の特徴であり、マンチェスターのランドマークとなっているマンチェスター大聖堂で厳かな雰囲気で開催された。レセプションには日本からご参加いただいた51団体の参加者にマンチェスター市長、グレーターマンチェスター市長、鶴保国際親善協会会長、鈴木在英日大使館特命大使から参加証書が手渡され、1団体毎に記念撮影を行った。

会の最初に、荘厳な雰囲気の中、マンチェスター側からの歓迎の意を表した3重奏の弦楽アンサンブルの演奏がされた。ステージバックには、和のテイストを入れたバックボードを設置した。このバックボードは終了後に各参加者が記念撮影等を行い、参加者の満足度も充足したものとなった。

マンチェスター市長からのウェルカムスピーチ、鶴保国際親善協会会長からのスピーチが行われ、さらに両国にて記念品の交換を行い、両国参列者からの温かい拍手に包まれて友好ムードの中、展示、舞台公演等のグループごとに授与・撮影を行い、代表者に参加証書の授与をした。マンチェスターを代表する美しいステンドグラスに囲まれた雰囲気にも感極まって涙する参加者もあり、マンチェスターでのジャパンウィークに参加したという実感を得た。



# 第50回記念カクテルパーティー

**日 時** 9月5日 (金) 18:30~20:30

**会 場** The Midland (ミッドランドホテル)

**参加団体** 420名

第50回記念カクテルパーティーは、ミッドランドホテルにてマンチェスター市主催で行われ、素敵な生演奏で迎えられた。ワインやカナッペ等を楽しんだ後、長年にわたりジャパンウィークに参加している結音の会と全日本婚礼美容家協会に表彰を行い、鶴保国際親善協会会長より盾が送られた。その後50回の記念として、過去の開催都市名入りのマフラータオルを掲げ、全員で記念撮影。それから、紙テープを高らかに投げ、ジャパンウィーク開催50回をお祝いした。

最後に、マンチェスター市議会の文化・クリエイティブ産業担当ディレクターのDave Moutrey氏のスピーチで、ジャパンウィークの幕開けとして、楽しい交流のひとつを締めくくった。



## その他

**日 時** 9月6日 (土) 11:00~12:30

**会 場** セントアリススクエア

**観客数** 520人

**参加団体** ミネ根宣伝社



**日 時** 9月7日 (日) 16:20~16:50

**会 場** ハレセントピーターズホール

**観客数** 460人

**参加団体** 剣伎衆 かむみ



# 舞台公演

日時 9月4日(木)、6日(土)~9日(火)

場所 HOME Manchester Theatre

入場者数 4日(木) 320名/6日(土) 320名/7日(日) 270名/8日(月) 280名/9日(火) 350名:合計1,540名

団体数 20団体

今年度の舞台公演は、2015年オープンのマンチェスター中心部にある総合アート施設で実施された。

会場は500席の劇場、150席のスタジオ、映画館、ギャラリー、カフェバー、レストランを備えた新しい施設で、平日・休日を問わず安定した入場者数を記録し、途中退席される方も少なく、日本に関心を持つ多くの来場者で賑わった。

今年は20団体の多彩なパフォーマンスで会場を盛り上げた。

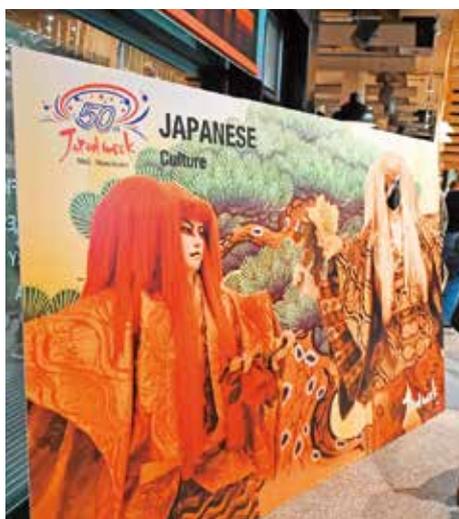
初日は、日本の伝統衣装である着物を現地ボランティアモデルに着付け表現した演目や箏の演奏、アニメ、ゲームソングの演奏、神楽タップダンスなど、ジャンルも幅広く、来場者を魅了した。

二日目は、歌劇団による華やかな衣装のパフォーマンスで開幕し、伝統芸能であるアイヌ古式舞踊やチアリーディング、日本舞踊、箏の大人数演奏などで会場は一気に盛り上がった。ちんどん演奏による華やかなフィナーレでプログラムを締めくくった。

三日目も歌劇団でのスタート、続いて日本舞踊を披露した。その後は来場者が思わず立ち上がり、手拍子や歓声で盛り上がった昭和歌謡曲のパフォーマンスや幻想的なダンスパフォーマンス、シンガーソングライターとサムライアーティストのコラボレーション、源氏物語を題材とした語りや「感謝」や「祈り」を表現する創作舞踊を表現した。この日も多彩な演目で来場者を魅了した。

四日目・五日目は、14名編成の迫力ある和太鼓演奏で幕を開け、シンガーソングライターによるアニメソングで会場を盛り上げた。学生オーケストラによるジブリ映画やイギリスアニメの楽曲演奏やサムライアーティストによる迫力あるパフォーマンスで会場は最高潮に盛り上がった。

全日程を通して、マンチェスター市の皆様に日本の伝統・文化・芸術の魅力を存分にお届けすることができた。



## 1日目

公演時間 9月4日(木) 19:00~20:50

参加者 ①全日本婚礼美容家協会 ②総合カレッジSEO ③松本音楽スクール ④踏匠嬢

全日本婚礼美容家協会は、四季をイメージした色とりどりの着物を現地ボランティアに着付け、着物の美しさを引き立てる立ち位置や動きを当日リハーサルで確認し、本番で表現した。着物を着た現地ボランティアが嬉しそうにしていたのが印象的であった。

総合カレッジSEOの箏演奏では、日本の正月に欠かせない馴染みの深い曲が披露され、日本好きの来場者が多かったこともあり、大変喜ばれていた。

松本音楽スクールはジブリ映画や日本アニメの楽曲をピアノで演奏し、特に最後に披露した「スーパーマリオ」では大きな盛り上がりを見せ、世界的な人気の高さを感じさせた。

公演の最後は踏匠嬢による神楽タップダンスで締めくくられた。伝統的な音楽に合わせて響き渡るタップのリズムは会場全体に広がり、来場者も自然と体を揺らしながらノリノリで楽しんでいた。

全体を通して、日本文化に関心を持つ来場者が多く、みなさん真剣にステージを観てくださった。途中で席を立つ方もほとんどなく、終始温かい雰囲気の中で無事に初日公演を終えることができた。

## 2日目

公演時間 9月6日(土) 19:00~21:50

参加者 ①OSK日本歌劇団 ②白糠町 ③グランチア&キューティーズ ④森のCLUB 日本舞踊 ⑤結音の会+P&M ⑥三ヶ根宣伝社

100年以上続く歌劇文化をもつOSK日本歌劇団は、激しいダンスや大阪をテーマにした豪華な着物で歌劇を披露した。11名のパフォーマーが豪華衣装で舞台上で登場すると、その迫力に来場者から思わず歓声があがった。

白糠町は、国の重要無形民俗文化財にも指定されているアイヌ古式舞踊を披露。受け継がれてきた歴史や独特の表現、伝統楽器の響きに、来場者が感動していた。

グランチア&キューティーズによるチアリーディングは、一番の盛り上がりを見せ、多くの手拍子と歓声で包まれた。

森のCLUB 日本舞踊では、日本の名曲「涙そうそう」「春よ来い」を英語バージョンで披露したほか、The Beatlesの楽曲も取り入れ、日本とイギリスの文化をかけた表現を見せてくれた。

結音の会とP&Mの合同で出演、15台の箏を中心にピアノや太鼓などを加えた編成で迫力のある演奏を披露。参加団体の中でも特に大規模で、来場者を魅了した。

最後は三ヶ根宣伝社のちんどん演奏。ステージだけでなく最後は会場出口でも見送り演奏を行い、終演後も会場に温かな余韻が広がった。

## 3日目

**公演時間** 9月7日(日) 19:00~22:00

**参加者** ①OSK日本歌劇団 ②日本舞踊 裕志朗の会 ③情熱の火星人マーズ ④Earth Rainbow ⑤剣伎衆 かむみ+小林未郁  
⑥齋藤よう子バレエ・スタジオ「紫の会」 ⑦瞑想舞

スタートは二日間連続のOSK日本歌劇団で、変わらぬクオリティで会場を魅了していた。

日本舞踊 裕志朗の会は笛・琴・三味線・鼓・太鼓などの和楽器に合わせて踊りを表現し、日本の伝統文化を来場者へ届けた。

情熱の火星人マーズはアカペラから始まり、昭和歌謡曲を披露する際は来場者が立ち上がるほど会場を最高潮に盛り上げた。

Earth Rainbowは振袖や扇子を使ったコンテンポラリーダンスで日本の美を表現し来場者を魅了していた。

剣伎衆 かむみと小林未郁はサムライパフォーマンスとピアノボーカルのコラボで進撃の巨人の楽曲を披露するなどし、会場全体が一体となって盛り上がる熱狂的な雰囲気に包まれた。

齋藤よう子バレエ・スタジオ「紫の会」は源氏物語を全て日本語で語り表現し、海外ではなかなか目にすることのできない雅やかな舞台美と物語世界に来場者を引き込んだ。

最後は瞑想舞による巫女舞をベースにした創作舞踊で会場全体を神秘的な世界観に包み込んだ。

## 4日目

**公演時間** 9月8日(月) 19:00~20:20

**参加者** ①さだ須佐太鼓 ②剣伎衆 かむみ ③小林未郁

さだ須佐太鼓による10台以上の太鼓演奏で迫力満点のパフォーマンスが幕を開け、鬼の仮面を被ったパフォーマンスが演奏に合わせてステージから降り、来場者を巻き込みながら盛り上げ、会場は一気に熱気に包まれた。

剣伎衆かむみのサムライ体験では、来場者もステージに上がり、実際に刀を構えたり戦いの動作を体験するなど大いに盛り上がり、子どもから大人まで一体となって楽しむ姿が印象的だった。

さらに小林未郁をご存じの来場者も多く、その圧巻の歌声に魅了され、会場全体が歓声であふれる中、熱気と興奮に満ちたひとときとなった。



## 5日目

**公演時間** 9月9日(火) 19:00~20:45

**参加者** ①さだ須佐太鼓 ②小林未郁

③愛知淑徳大学ウィンドオーケストラ ④剣伎衆 かむみ

最終日も二日間続けて、さだ須佐太鼓によるパフォーマンスでスタート。大迫力の太鼓演奏は入場時に耳栓が配られるほどのインパクトであった。

小林未郁も二日間続けてのパフォーマンスでしたが、最終日はアニメ楽曲も取り入れ、アニメ好きの来場者も喜ばせた。

愛知淑徳大学ウィンドオーケストラは、学生によるスタジオジブリメドレーに続き、ロンドンを舞台にしたピーターパンの楽曲などを演奏し、日本の学生パフォーマンスを温かく見守る会場全体の雰囲気を作り上げた。

最後のパフォーマンスは剣伎衆 かむみによる圧巻のサムライパフォーマンス。弟子が師匠を超えるシーンでは会場が息を呑む静寂に包まれ、美しい剣舞には緊張感が漂い、来場者全員が引き込まれた。

そしてサプライズとして、剣伎衆 かむみと小林未郁がコラボレーション。圧巻のパフォーマンスで会期中最大の盛り上がりを見せ、幕を閉じた。





| OSK日本歌劇団 |

レビューショー



| 白糠町 |

アイヌ古式舞踊



| 森のCLUB 日本舞踊 |

日本舞踊



| グランチア&キューティーズ |

チアリーディング



| 結音の会 |

箏



| P&M |

ピアノとマンドリン



| 三ヶ根宣伝社 |

ちんどん演奏



| 日本舞踊 裕志朗の会 |

日本舞踊



| 情熱の火星人 マーズ |

歌唱



| Earth Rainbow |

ダンス



| 齋藤よう子バレエスタジオ・紫の会 |

「源氏物語」の語り



| 瞑想舞 |

巫女舞・神楽舞



| さだ須佐太鼓 |

和太鼓



| 小林未郁 |

ピアノ弾き語り



| 剣伎衆 かむみ |

サムライパフォーマンス



| 愛知淑徳大学ウィンドオーケストラ |

吹奏楽



# 展示・実演

**日時** 9月4日(木)～8日(月) 5日間

**場所** Manchester Central Library (マンチェスター中央図書館) /  
Aviva Studios, Factory International (アビバスタジオ ファクトリーインターナショナル)

**観客総数** 31,620人

**団体数** 39団体 (展示: 20団体 / 自治体: 19団体)

展示・実演はマンチェスター市街にある「マンチェスター中央図書館 (Manchester Central Library)」と「アビバスタジオ、ファクトリーインターナショナル (Aviva Studios, Factory International)」で実施した。

市内中心部での実施ということもあり、開場後から多くの来場者で賑わいを見せた。

今年度の展示・実演の出展団体は全部で39団体。

ジャパンウィークのリピーターから新規参加の団体まで出展した。

展示内容はバラエティに富んでおり、書道や生け花、彫型画など「日本の伝統文化」を伝える団体のほか、絵画の展示や体験型の着付け体験など、行列のできるブースが多く見られた。自治体による日本の観光地のPRブースも充実しており、日本観光を計画している来場者の興味を引いた。中でもワークショップや体験アクティビティのブースは人気であり、参加待ちの行列ができる様子も見られた。自治体が配布したパンフレット等も、最終日にはほぼ完配となり、大盛況の中で5日間の幕を閉じた。



## 株式会社ARTERA

絵画、書道、工芸展示

例年以上に多数の作品を展示いただき、来場者の皆様も興味を持ってご覧になっていた。様々なジャンルの作品を展示いただき、日本における美術の普及・発展に寄与されていることが感じられた。特に若い来場者の方が興味を持っており、すべての作品を時間をかけて鑑賞している姿が印象的だった。



## 池依 依依

絵画展示

「幸福・希望の光」という世界中に平和と幸福、希望と命の尊さを表現した作品を1点出展いただいた。来場者は作品の奥深さ・力強さに魅了され足を止めて鑑賞していた。池依氏はお忙しい中、わずかな時間ではあったがご参加いただき、来場者へ作品の魅力について丁寧に案内をされていた。



## 伊勢型紙彫型画会 大杉華桜

### 伊勢型紙彫型画展示

今回展示された彫形画は非常に繊細な技術を駆使して制作されており、来場者のみならず他の出展者やボランティアスタッフも非常に関心を寄せて、ブースには多くの人が集まっていた。非常に意欲的に「彫形画」の普及に努めている様子が見られた。マンチェスター市長からは「若いのに伝統工芸とは、頑張って活動を続けてください」と激励の言葉を掛けられていた。



## 彩り

### 和文化発信プロジェクト

「和文化発信プロジェクト」をテーマに様々な伝統工芸のワークショップを展開し、古き良き伝統とあたらしいものを融合したものなどを交え、和に触れることができるグッズなどで来場者は楽しんでいた。



## 大阪市

### 大阪エリアの観光PR

大阪市の観光素材のPRを行い、特に大阪・関西万博のPRには多くの関心を寄せていた。チケット予約が4件入った。ミャクミャクの着ぐるみが登場したシーンでは来場者のみならず、出展者も集まり賑わいをみせた。万博に関心のある来場者が数多く訪れていた。



## 沖縄県

### 沖縄県の観光PR

ロンドンにおける商談会に参加いただき、展示については、ポスター掲示とQRコード掲示によるご案内を行った。日本の沖縄の知名度は高く、興味のある来場者がQRコードから様々な情報をとりいれている姿が印象的だった。



## 尾張藩連携事業推進協議会事務局

尾張エリアの観光PR

ロンドンにおける商談会に参加いただき、展示については、ポスターとパンフレットの掲示によるご案内を行った。歴史的資料の展示に興味を持つ来場者がパンフレットを持っていった。



## 歌舞伎文字 勘亭流 川田真壽

歌舞伎文字展示・実演

漢字に興味のある外国人にとって、「歌舞伎文字」に対して大変興味深く映ったようだ。習字の人気もさることながら、特徴のある文字を体験しようとする来場者が次々と体験していた。海外でのワークショップ開催をされているため、現地の来場者に対するPRは非常に好評であった。



## 九州観光機構

九州エリアの観光PR

ロンドンにおける商談会に参加いただき、最終的に展示については、ポスターおよびプルアップバナーの掲示とQRコードによるアンケートとFACEBOOKフォローを実施し、これらを通じて、九州地方の観光地の魅力をマンチェスターの人々に伝えることができた。「九州」という地名の認知度は高いようで、出展団体に準備いただいたQRコードでアンケートに答える人が多かった。



## 五島市役所

五島市の観光PR

ロンドンにおいては商談会に参加いただき、マンチェスターの展示はモニターによる動画投影や個包装のお菓子の配布、パンフレット・ポスターによる来場者へのPRと説明など積極的に五島列島について発信をしていた。数多くの来場者が訪れ、初めて聞く「五島列島」に興味を以て説明を聞いていた。



## —桜SAKURA— kimono art studio

和装着付、ヘアメイク撮影体験

本格的な和装着付け体験や簡単なヘアメイクなどもあり、会場は順番待ちの列ができるほど賑わっていた。一眼レフカメラで写真撮影まで行い来場者は貴重な体験をしたと非常に喜んでた。素晴らしい和装の魅力をマンチェスターの方々に丁寧に手取り足取り伝えている様子が伺えた。



## JR四国

JR四国のPR

四国エリア4県それぞれの特徴・自然・食・文化などのポスターやパンフレットを展示し、お得で便利に利用できる様々な切符を紹介していた。また、魅力が詰まった観光列車を沿線の美しい風景などとともにアピールしていた。



## JR西日本

JR西日本のPR

「大阪・関西万博」を中心に、現地までの交通手段や知名度の高い大阪・京都を含む関西エリアの観光地、また、北陸エリアの観光地やグルメなどの魅力を紹介していた。新幹線や特急列車の紹介や、訪日旅行者向けのレールパスや観光コンテンツを通じて、西日本エリアを便利かつお得に巡る旅を紹介した。



## JR西日本 瑞風ユニット

JR西日本の列車PR

上質な寝台列車「TWILIGHT EXPRESS瑞風」の設備などを紹介するほか、周遊モデルコース・ルートの紹介を行い、観光コンテンツの発信も積極的に行っていた。来場者は、日本の鉄道技術に興味を持って説明を受けていた。



## 滋賀・びわ湖

### 滋賀県・琵琶湖エリアの観光PR

英国にはあまり知られていない琵琶湖の魅力と歴史などをアピールしていた。水の恩恵を受けたことによる歴史とユニークな食文化や観光素材をパンフレットの配布・多くのポスター掲出により広大な湖の魅力を伝え、来場者は興味を示していた。



## 祥華算命®

### 生け花の展示

生け花は日本の文化として世界に広がりつつある中で、来場者も非常に興味を持って体験されていた。来場者が多数お越しになり、花を新たに調達するほど盛況であった。1組ずつの体験ではあったが、多くの来場者が貴重な体験が出来た。訪問交流にも参加いただきこちらも良い体験になったようだ。



## 白糠町

### 白糠町の観光PR

白糠アイヌの文化を伝えるためにアイヌ文様刺繍展示、古式舞踊とアイヌ語地名由来の解説ビデオ上映、伝統楽器ムックリの展示を行った。来場者はアイヌ古式舞踊に特に興味を示し、今まで目にしたことのない日本の伝統文化に興味を示していた。



## 合同会社ゼピュロス

### 絵画展示

通常の絵画展示に加え、ライトを使って作品の見え方が変わるという体験を通して、新しい作風のPRを実施した。一風変わった作風に老若男女問わず興味を持って作品をご覧になっていた。



## 総合カレッジSEO

折り紙、新聞で兜作り、和食の展示

日本文化としての伝統行事である節句をテーマに伝統をプロモーションされた。節句のテーマとして食文化を披露する交流をイギリスの方々に触れていただく機会とした。お子様連れでブースを訪れる来場者も多く、新聞紙で兜を制作するなど、体験による日本の行事・文化に興味を持たれたようだ。



## 日本航空株式会社

日本航空のPR

ブースでは、おりがみで飛行機を作って飛ばす「おりがみ飛行機」のアクティビティが実施され、子どもに大人気で、紙飛行機作りに夢中になっていた。また、訪日観光用のパンフレットなどで日本の観光地や文化・歴史などの魅力を伝えていた。



## 日本政府観光局ロンドン事務所

訪日観光のPR

日本政府観光局のロンドン事務所が出展をし、日本の四季折々の美しさと、多様な文化や風景を紹介した。また、地域ごとの伝統、自然、グルメ、歴史を存分に感じられる観光地や文化、季節ごとの楽しみ方などを紹介していた。マンチェスターでも日本への関心の高さがうかがえた。



## 日本旅行 万博推進室

大阪・関西万博のPR

ロンドン商談会におけるPRブース出展および10月に終了となる大阪・関西万博のPRとチケット予約の推進を行った。パンフレット、ステッカーの配布や万博に関する質問回答など積極的に来場者に説明されていた。万博に関心のある来場者が数多く訪れていた。



## 日本旅行協定旅館ホテル連盟

日本各地の旅館・ホテルのPR

日本旅行と契約のある日本全国の旅館ホテルをパンフレットなどで紹介。リゾートホテルや温泉旅館など、さまざまなタイプの宿泊施設のパンフレットを配布し、来場者へPRした。特に旅館タイプのパンフレットを手に取り、建物だけでなく、料理や温泉・浴場などに興味を示す方々が多かった。



## 能楽協会

能面展示、能楽のPR

ロンドンにおいては商談会参加および能楽のパフォーマンス披露を行っていたがパフォーマンスは英国の人たちにも好評であった。展示においては主に能楽についてのPRと能面の試着体験などを実施し、日本文化の継承についてイギリスの来場者に積極的にPRされていた。来場者も初めて見たり聞いたりした能楽について興味を持って話を聞いていた。



## HUB TON TON

着物・浴衣の着付け体験

今回が初の出展とは思えないほど豊富なレパートリーを準備しており、来場者も女性から家族連れまで着付け体験を楽しみ毎日多くの来場者で賑わい、なかには購入希望者がいた。今回の出展を通して多くのマンチェスターの方々には和服の良さを伝えることができていた。



## ひなたあん 石井琴月

書道展示

展示2日目に展示場所を移っていただいたにもかかわらず、来場者の列が絶えないほど人気があった。漢字のルーツである古代文字の魅力を発信し、来場者には目新しく、また、興味を持ちやすかったと思われる。今回のジャパンウィークでも積極的に来場者へ名前をひらがなや漢字で書いて差し上げるというワークショップを実施し、毎日ブースに行列ができていた。



## 福井 おむすび同好会

折り紙体験、おむすび展示

福井県のブランド米「いちほまれ」を炊き、福井の食材（福井梅、昆布、へしこ、わかめ）などを具材にしたおむすびを作って展示した。残念ながら昨年のような試食はできなかったが、折り紙体験では鶴を中心に手ほどきをし、多くの来場者を楽しませていた。



## 福岡県観光連盟

福岡県の観光PR

福岡県の観光パンフレットと大きなポスターを掲示し、観光・文化・食の魅力・祭りや伝統工芸などの魅力をアピールしていた。出展者は流暢な英語で終始来場者たちとのコミュニケーションをはかっていたのが印象的だった。



## プリそなゑ

和服着衣体験

袴スタイルの和装体験を実施した。気軽に日常的に着られる袴スタイルの和服は特に女性に人気であり、スマートフォンなどで撮影をする様子が見られた。今後はさらに袴着付け体験が流行る予感がした。和装スタイルは着物とは異なりとても新鮮な体験であったようで、体験希望者で行列ができていた。



## 北海道観光機構

北海道エリアの観光PR

四季折々の北海道の魅力や、自然、食、文化などでPRしていた。白い恋人のサンプリングでは、白いチョコレートとクッキーのお菓子が今まで口にしたことがないようなお菓みに満足されていた。北海道という地名の認知度は高いようで、来場者のほとんどが足を止めて関心を寄せていた。



## 抹茶と着物の会

お抹茶たて体験着物展示

「お抹茶たて体験」では来場者たちが慣れない手つきながらも真剣に点て、自身で試飲していただいた。体験希望者が多く順番待ちの列ができたが、お茶を点てている様子を取り囲み、真剣なまなざしで見っていた。



## 宮城県石巻市 武道ツーリズム

石巻市の観光PR

ロンドンにおける商談会に参加いただき、展示については、ポスターとパンフレットの掲示によるご案内を行った。武道に対する興味をいだける来場者が足を止めてパンフレットとポスターを興味深く眺めている姿が印象的だった。



## 無駄団

オリジナル無駄グッズなど展示

普段経験したことのない無駄と思えるコンテンツを体験することにマンチェスターの人々は非常に興味がわいたようだ。一人ずつの体験のため、列が絶えることはなかったが、体験後はとても楽しそうな顔をしているのが印象的だった。様々な機器を使用して体験を実施していることにとっても新しさを感じた。



## 名西文化服装学院

和服着付体験、小物入れづくり体験、展示

和服・洋服の展示および和服をメインに試着体験が実施された。展示のみの日でも来場者自身で試着をし写真撮影するなど人気があった。最終日は訪問交流にも参加されており、非常に良い交流ができたとのことだった。



## ゆたかないろ (Yutaka na iro)

べんがら染め展示・実演

べんがら染め体験はとて人気があり、用意した染用の生地が不足するほどであった。現地での追加調達も試みたがうまくいかず、最終日は途中で終了するほど好評であった。来場者には古着のTシャツをお持ちいただくよう事前案内を徹底していればよりよかったかもしれない。来場者は「染め」の文化について興味深く説明を聞いていた。



## 養老鉄道株式会社

養老鉄道のPR

ロンドンにおいては商談会に参加いただき、展示は養老鉄道に関するPRもさることながら、路線の観光コンテンツの発信も積極的に行っていた。来場者の皆様は、日本のローカル列車に興味を持って説明を聞いていた。



## 株式会社リフト

アートグッズ展示

日本国内のみならず海外でも活躍しているアーティストなどから約80点の作品が展示された。普段、目にするのできない日本のアーティストによるさまざまな作品を鑑賞していただき、日本アートの素晴らしさを楽しんでいただいた。作品を間近に鑑賞することができ、来場者から参加者へ質問をする様子が多く見受けられた。



## 龍体フトマニ書の会

書アート展示・実演、日本茶の試飲

開場とともに、多数の来場者が龍体文字の名入り作品を求めて長蛇の列ができた。また、お茶の試飲については急遽別会場に移っていただき、ご足労をかけたがこちらも息も付けぬほどの盛況さで来場者にも好評であった。



# 茶道実演

日時 9月5日(金)~9月7日(日) 3日間

場所 マンチェスター博物館

入場者数 400名

茶道実演は、マンチェスター大学の一角にあるマンチェスター博物館で9月5日(金)から3日間行われた。毎回20席の予約制にしており、全ての回がすぐに完売となった。予約が取れなかったキャンセル待ちの方が毎回来ていた。

来場者は各回とも一つ一つの所作を真剣に見ており、お茶と茶菓子等を体験し、日本の文化に触れ、大変満足であった。3日間どの回も見学が出るほどの大盛況ぶりであり日本の文化に対する関心の高さがうかがえた。また、毎日各団体のご厚意でボランティアや博物館の担当の方にもお茶と茶菓子を振舞っていただき、皆大変喜んでいただいていたのが印象的であった。



## Shuhally

9月5日(金)

一回20席、全6回のお点前披露と抹茶体験を行った。参加団体のご厚意で、毎回20席を超える来場者に提供いただいた。先生が英語で説明をしているのを皆熱心に聞き、真剣にお点前を見ていた。また、希望者が畳に座り、慣れない畳に苦労している様子や様々な質問が出るなど、来場者にとって日本文化に触れる良い経験となった。



## 煎茶道 黄檗売茶流

9月6日 (土)

一回20席、全4回のお点前披露と煎茶体験を行った。煎茶道ということもあり、煎茶と抹茶の違い等、皆抹茶との違いに興味があるようで様々な質問が出ていた。予約が取れなかったが見学だけでもしたいとの希望で見学をしてもらう人もいたなどの盛況ぶりだった。土曜日のため子供の参加も多く、皆楽しそうにしていた。



## Chanoyu Crossing Cultures

9月7日 (日)

一回20席、全3回のお点前披露と抹茶体験と着物の説明とショーを1回行った。参加団体のご厚意で、毎回20席を超える来場者に提供いただいた。先生が英語で説明をしているのを皆熱心に聞き、真剣にお点前を見ていた。また、その後参加者が2人1組で相手にお茶を点てる体験になり、皆熱心にお茶を点てていた。

着物ショーについても、世代を渡って着物を受け継いでいる事などが興味深かったようで皆熱心に質問をしていた。



# 交流プログラム

9月8日に8団体、9日に2団体が訪問交流プログラムに参加した。マンチェスター市内の訪問交流の受け入れ希望の施設3か所を全ての団体が1日かけて訪問した。マンチェスター市が訪問交流の受け入れ希望の施設を募ったところ郊外にある施設が多く、マンチェスター市が手配したバスで訪問した。訪問先は市内の図書館、診療所、体育館を併設したマンチェスター市の複合施設や市内の小中学校で、施設の利用者や生徒に日本文化を紹介した。各施設では1時間から1時間30分程度の交流を行い、ジャパンウィークの会場への来場が困難な方との交流を行った。

## ・9月8日 Group A

**参加団体** 龍体フトマニ書の会、煎茶道 黄檗売茶流、HUB TON TON、踏匠嬢

**参加者** St Anne's RC Primary School、Hideout Youth Zone、Manchester Enterprise Academy

**英国側参加者** 40人、20人、60人

龍体フトマニ書の会、煎茶道 黄檗売茶流、HUB TON TON3団体合同での文字、着物、お茶のワークショップと踏匠嬢の和風タップダンスのワークショップを行った。各施設とも好評で、特に不登校の生徒を受け入れているHideout Youth Zoneでは、ほとんどの子供が参加しないのではないかと考えていたが皆楽しんで参加していたので驚いたと感謝された。



## ・9月8日 Group B

**参加団体** 名西文化服装学院、Chanoyu Crossing Cultures、無駄団、祥華算命

**参加者** Abraham Moss Library and Leisure centre、Gorton Hub、Wythenshawe Forum

**英国側参加者** 20人、40人、30人

マンチェスター市郊外にある図書館、診療所、体育館等の複合施設にて4団体でワークショップを行った。さながらミニジャパンウィークという形で着物、着付け、折紙、生け花、日本の遊び等色々な日本の文化を紹介することが出来た。各施設とも利用者が大変喜んだとのことで、大いに感謝された。



## ・9月9日

**参加団体** さだ須佐太鼓、剣伎衆 かむみ

**参加者** St Anne's RC Primary School、Gorton Hub、Wythenshawe Forum

**英国側参加者** 100人、50人、150人

マンチェスター市郊外にある学校と複合施設で和太鼓とサムライパフォーマンスの公演とワークショップを行った。多くの参加者が集まり大盛況となった。参加者は大変喜んでおり、受け入れ先からは大いに感謝された。



# 観光物産商談会

## 1. 開催実施概要

**名称** 第50回ジャパンウィーク2025年英国・マンチェスター 商談会 in ロンドン

**日程** 9月3日（水）13:30～18:45

**会場** セミナー&商談会 Holiday Inn Kensington High Street  
 バイヤー向けセミナー - Balmoral 1、観光商談会 - Balmoral 2～3  
 カクテルレセプション Japan House London 地下1階 The Hall

**商談テーマ** 【観光】地域の魅力、宿泊施設の魅力をPRして訪日団体旅行の誘客促進

**対象** 日本側参加団体：合計 28団体／56名  
 【観光】自治体、日本の旅館ホテル、観光関連団体等 25団体／51名  
 【観光PR】観光関連企業、大阪万博関連、航空会社 3団体／5名  
 イギリス側参加団体：合計 15団体／30名  
 【観光】旅行会社、ツアーオペレーター等 15団体／30名

## 2. 開催プログラム

観光商談会 実施項目	
11:00～	日本側セラー集合・受付（受付後、商談準備）
13:00～13:30	英国側バイヤー受付
【第1部 バイヤー向けプレゼンテーション】	
13:30～13:35	◆主催者挨拶◆ 公益財団法人 国際親善協会 事業部長 飯塚一貴
13:35～13:45	◆プレゼンテーション①◆ 日本政府観光局（JNTO）ロンドン事務所 トレードマーケティング&パートナーシップ 担当部長 高窪由美氏
13:45～13:55	◆プレゼンテーション②◆ 株式会社日本旅行 訪日旅行営業部 インバウンドセールス部門 グループ営業課長 千葉明菜氏
13:55～14:00	◆能楽パフォーマンス披露◆ 公益社団法人能楽協会 常務理事 重要無形文化財保持者 観世喜正氏
14:00～14:05	司会より商談についての説明
観光商談会 実施項目	
14:05～14:25	第1枠マッチング商談 商談時間15分+移動時間5分
14:25～14:45	第2枠マッチング商談 商談時間15分+移動時間5分
14:45～15:00	第3枠マッチング商談 商談時間15分
15:00～15:10	休憩
15:10～15:30	第4枠マッチング商談 商談時間15分+移動時間5分
15:30～15:50	第5枠マッチング商談 商談時間15分+移動時間5分
15:50～16:10	第6枠マッチング商談 商談時間15分+移動時間5分
16:10～16:45	フリー商談
16:45～17:15	閉会挨拶・Japan House Londonへ移動
17:15～18:45	カクテルレセプション（会場：Japan House London）

## プレゼンテーション



JNTOロンドン事務所 高窪担当部長



日本旅行 千葉課長



能楽紹介 能楽協会 観世氏

### 3. 運営について

#### 実施内容

- ・使用会場の広さを考慮し、以下の通り観光セミナー、商談会とレセプションを二つの会場に分けて実施した。  
観光セミナーと商談会：Holiday Inn Kensington High Street  
カクテルレセプション：Japan House London
- ・バイヤー向けセミナーでは、国際親善協会による主催者挨拶の実施、日本政府観光局ロンドン事務所 担当部長 高窪由美氏による訪日旅行動向、株式会社日本旅行 訪日旅行営業部課長 千葉明菜氏による宿泊システムに関するプレゼンテーションを実施した。
- ・プレゼンテーション後に、公益社団法人能楽協会 常務理事 観世善正氏により能楽を披露いただいた。  
大変趣のあるパフォーマンスで、イギリスのバイヤーの皆様も引き込まれるように鑑賞されていた。
- ・商談会実施中は、紅茶、水およびクッキーの提供を行った。
- ・商談会は、セラーを固定席とし、1枠20分のアポイントメント商談を6枠実施した。アポイントメント商談終了後は、30分程度のフリー商談を実施し、名刺交換や商談をしていないセラー・バイヤーとの商談機会を創出した。
- ・観光PRブースは当初2団体の設置予定だったが、急遽1団体増え、合計3団体によるプロモーションを実施した。
- ・商談会終了後に、会場をJapan House Londonに移動してカクテルレセプションを実施した。
- ・カクテルレセプションの冒頭には、出展者代表として、日本旅行協定旅館ホテル連盟 常任副会長 山本剛史氏よりご挨拶をいただいた。続いて、乾杯のご挨拶を、在英国日本国大使館 参事官 田辺有紀氏にお願いした。
- ・カクテルレセプションの半ばに、セラーより募集した景品の抽選会を実施した。景品は合計32点を提供いただいた。

#### 会場の様子

- ・バイヤーの団体数が、セラーの団体数より少ない状態であったため、複数名で参加していただいているバイヤーには分かれて商談に参加していただいた。それでもセラーとバイヤーがほぼ同数だったためノーショーが心配されたが、欠席もなく開始時間前には全員参加が決定してスムーズに商談会は実施された。
- ・どの商談テーブルも各枠の時間いっぱいまで商談を実施しており、盛況であった。
- ・カクテルレセプションは立食形式をとり、セラーとバイヤーが自由に情報交換および交流ができる場とした。
- ・カナッペには和食を提供いただき、セラーとバイヤーともに好評であった。



セミナー写真



商談会



商談会



カクテルレセプション



山本剛史氏ご挨拶



田辺有紀氏乾杯

## 4. 商談先一覧

[25団体／150商談]

No.	日本側参加者	セッション1	セッション2	セッション3	セッション4	セッション5	セッション6	商談数
1	北海道観光機構	Miki Travel UK & Ireland #1	Discova #1	Niconico Travel	Bamboo Travel	See Asia Tours Ltd	Japan Experience #1	6
2	宮城県石巻市 武道ツーリズム	Discova #3	Miki Travel UK & Ireland #1	InsideJapan Tours	Japan Experience #2	Tobu Top Europe Limited #1	Niconico Travel	6
3	尾張藩連携事業 推進協議会事務局	InsideJapan Tours	Into Japan Specialist Tours #2	Miki Travel UK & Ireland #1	Discova #3	Hankyu Travel International Europe UK LTD	Freedom Destinations	6
4	滋賀・びわ湖	Into Japan Specialist Tours #2	See Asia Tours Ltd	Tobu Top Europe Limited #1	Miki Travel UK & Ireland #1	Discova #3	Japan Experience #3	6
5	九州観光機構	See Asia Tours Ltd	InsideJapan Tours	Bamboo Travel	Into Japan Specialist Tours #2	Miki Travel UK & Ireland #1	Discova #1	6
6	福岡県観光連盟	Discova #2	Titan Travel/Saga Travel Group #2	Japan Experience #3	JRPass #2	Miki Travel UK & Ireland #2	See Asia Tours Ltd	6
7	五島市役所	Miki Travel UK & Ireland #2	Japan Experience #1	Discova #3	Into Japan Specialist Tours #1	Japan National Tourism Organization (JNTO) London Office	H.I.S Europe (HIS-MIKI Travel UK Limited)	6
8	沖縄県	Bamboo Travel	Miki Travel UK & Ireland #2	Tobu Top Europe Limited #2	Freedom Destinations	Titan Travel/Saga Travel Group #2	Discova #3	6
9	能楽協会	Freedom Destinations	Discova #3	Miki Travel UK & Ireland #2	Japan Experience #3	H.I.S Europe (HIS-MIKI Travel UK Limited)	Bamboo Travel	6
10	JR西日本	JRPass #1	Japan Experience #2	Japan National Tourism Organization (JNTO) London Office	Miki Travel UK & Ireland #2	Titan Travel/Saga Travel Group #1	Tobu Top Europe Limited #1	6
11	JR西日本 瑞風ユニット	Into Japan Specialist Tours #1	Tobu Top Europe Limited #1	Titan Travel/Saga Travel Group #2	JRPass #1	Miki Travel UK & Ireland #3	Discova #2	6
12	JR四国	Hankyu Travel International Europe UK LTD	Discova #2	JRPass #1	Titan Travel/Saga Travel Group #1	Japan Experience #1	Miki Travel UK & Ireland #3	6
13	養老鉄道	Japan Experience #2	Miki Travel UK & Ireland #4	Into Japan Specialist Tours #2	InsideJapan Tours	Bamboo Travel	Titan Travel/Saga Travel Group #2	6
14	日本のホテル・旅館 北海道のホテル	Japan Experience #3	Into Japan Specialist Tours #1	Miki Travel UK & Ireland #3	Niconico Travel	Discova #2	JRPass #1	6
15	日本のホテル・旅館 北海道・山形県のホテル	Japan Experience #1	Tobu Top Europe Limited #2	Miki Travel UK & Ireland #4	Discova #2	Freedom Destinations	InsideJapan Tours	6
16	日本のホテル・旅館 福島県・群馬県のホテル	Discova #1	Bamboo Travel	Japan Experience #1	Miki Travel UK & Ireland #4	JRPass #1	Tobu Top Europe Limited #2	6
17	日本のホテル・旅館 長野県のホテル	H.I.S Europe (HIS-MIKI Travel UK Limited)	Freedom Destinations	JRPass #2	Japan Experience #1	Discova #1	Miki Travel UK & Ireland #4	6
18	日本のホテル・旅館 静岡県のホテル・観光	Niconico Travel	Titan Travel/Saga Travel Group #1	H.I.S Europe (HIS-MIKI Travel UK Limited)	Miki Travel UK & Ireland #3	JRPass #2	Into Japan Specialist Tours #1	6
19	日本のホテル・旅館 愛知県・三重県のホテル	Tobu Top Europe Limited #1	Miki Travel UK & Ireland #3	See Asia Tours Ltd	H.I.S Europe (HIS-MIKI Travel UK Limited)	Into Japan Specialist Tours #1	Hankyu Travel International Europe UK LTD	6
20	日本のホテル・旅館 岐阜県・石川県のホテル	Japan National Tourism Organization (JNTO) London Office	Hankyu Travel International Europe UK LTD	Into Japan Specialist Tours #1	Titan Travel/Saga Travel Group #2	Tobu Top Europe Limited #2	JRPass #2	6
21	日本のホテル・旅館 滋賀県のホテル	Miki Travel UK & Ireland #5	Japan Experience #3	Hankyu Travel International Europe UK LTD	Japan National Tourism Organization (JNTO) London Office	InsideJapan Tours	Into Japan Specialist Tours #2	6
22	日本のホテル・旅館 山口県・香川県のホテル	JRPass #2	Miki Travel UK & Ireland #5	Japan Experience #2	Tobu Top Europe Limited #2	Niconico Travel	Japan National Tourism Organization (JNTO) London Office	6
23	日本のホテル・旅館 高知県・愛媛県のホテル	Tobu Top Europe Limited #2	JRPass #2	Miki Travel UK & Ireland #5	Hankyu Travel International Europe UK LTD	Japan Experience #2	Titan Travel/Saga Travel Group #1	6
24	日本のホテル・旅館 福岡県・大分県のホテル	Titan Travel/Saga Travel Group #1	JRPass #1	Discova #1	Miki Travel UK & Ireland #5	Into Japan Specialist Tours #2	Japan Experience #2	6
25	日本のホテル・旅館 長野県の観光	Titan Travel/Saga Travel Group #2	H.I.S Europe (HIS-MIKI Travel UK Limited)	Freedom Destinations	See Asia Tours Ltd	Japan Experience #3	Miki Travel UK & Ireland #5	6
合計商談数								150

観光商談会



北海道観光機構



宮城県石巻市 武道ツーリズム



尾張藩連携事業推進協議会事務局



滋賀びわ湖



九州観光機構



福岡県観光連盟



五島市役所



沖縄県



能楽協会



JR西日本



JR西日本瑞風ユニット



JR四国



養老鉄道



日本のホテル・旅館  
北海道



日本のホテル・旅館  
北海道・山形県のホテル



日本のホテル・旅館  
福島県・群馬県のホテル



日本のホテル・旅館  
長野県のホテル



日本のホテル・旅館  
静岡県のホテル



日本のホテル・旅館  
愛知県・三重県のホテル



日本のホテル・旅館  
岐阜県・石川県のホテル



日本のホテル・旅館  
滋賀県のホテル



日本のホテル・旅館  
山口県・香川県のホテル



日本のホテル・旅館  
高知県・愛媛県のホテル



日本のホテル・旅館  
福岡県・大分県のホテル



日本のホテル・旅館  
長野県の観光

## 商談PRブース



日本旅行訪日旅行営業部



日本旅行 万博推進室



日本航空

## 編集後記

第50回ジャパンウィーク開催にあたりまして、マンチェスター市、在英日本国大使館、多くの現地関係者の皆様にご趣旨をご理解いただきまして、ご尽力を賜りました事を厚く御礼申し上げます。

今回は50回記念という事もあり通常のジャパンウィーク開催に付け加えまして、幾つか特別プログラムを実施しました。

その中の「欧州日本文化観光交流宣言inジャパンウィーク」のセレモニーには過去開催都市、7都市（計20名）の皆様にご参加を頂きまして記念大会に華を添えていただきました。

また期間中には大阪市様とグレーター・マンチェスターとの間で合同行政機構と姉妹都市提携を締結するセレモニーも行われました。

1986年に第1回ジャパンウィークを開催して50回目を無事に終えました、ここまで歩いて来れましたことに対し、改めてジャパンウィークを支えて頂いた参加者の皆様、そして賛助会員の皆様に対しまして深く感謝を申し上げ、次の100回目に向けてジャパンウィークを発展させていくことをお約束いたしたいと思っております。

さて次回51回目、新たなスタートは地中海に浮かぶイタリアシチリア島の都市パレルモにて開催を致します、来年の11月に皆様にお会いできます事を楽しみにしております。



助 成



主 催



公益財団法人 国際親善協会

〒112-0003 東京都文京区春日2-10-15志知ビル4階  
TEL : 03-5802-0351 FAX : 03-5802-0353

E-mail [info@iffjapan.or.jp](mailto:info@iffjapan.or.jp)  
URL <https://www.iffjapan.or.jp>